

ZOZOTOWN、 AIを活用し、閲覧商品と似ている商品を検索できる 「類似アイテム検索機能」を本日より導入

～ ZOZOグループのAI全面活用を加速化、よりスムーズなお買い物体験の提供を目指す ～



株式会社ZOZO（本社：千葉県千葉市 代表取締役社長：前澤 友作）が運営するファッション通販サイト「ZOZOTOWN」（<https://zozo.jp/>）は、AIを活用し、各商品画面からユーザーが閲覧する商品と似ている商品を検索できる、「類似アイテム検索機能」の提供を本日8月26日（月）より開始いたしました。

今回の「類似アイテム検索機能」の開発は、ZOZOTOWNやWEARなどZOZOグループが運営するサービスの技術開発を担う、株式会社ZOZOテクノロジーズ（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：久保田 竜弥、代表取締役CINO：金山裕樹）がおこないました。各商品画面上にある「画像検索アイコン」をタップするだけで、閲覧中の商品の形・質感・色・柄などをもとにAIが似ている商品を検出し、一覧で表示します。1つの商品を起点として、「これと似た色の服をチェックしたい」「こんな柄の服がほしい」などの検索ニーズがある一方、ファッションアイテムは、色や形などを表現する言葉が人によって異なる場合が多く、色やキーワードなどの検索だけでは、イメージする商品にたどり着けないことがあります。本機能により、ユーザーは商品の再検索の必要なく、ニーズに合う類似商品の見比べが可能となります。例えば、商品は気に入ったものの、サイズ・値段・細かな仕様など「あと一歩」の理由で購入に至らない際にも、ニーズに合う商品との出会いをアシストします。

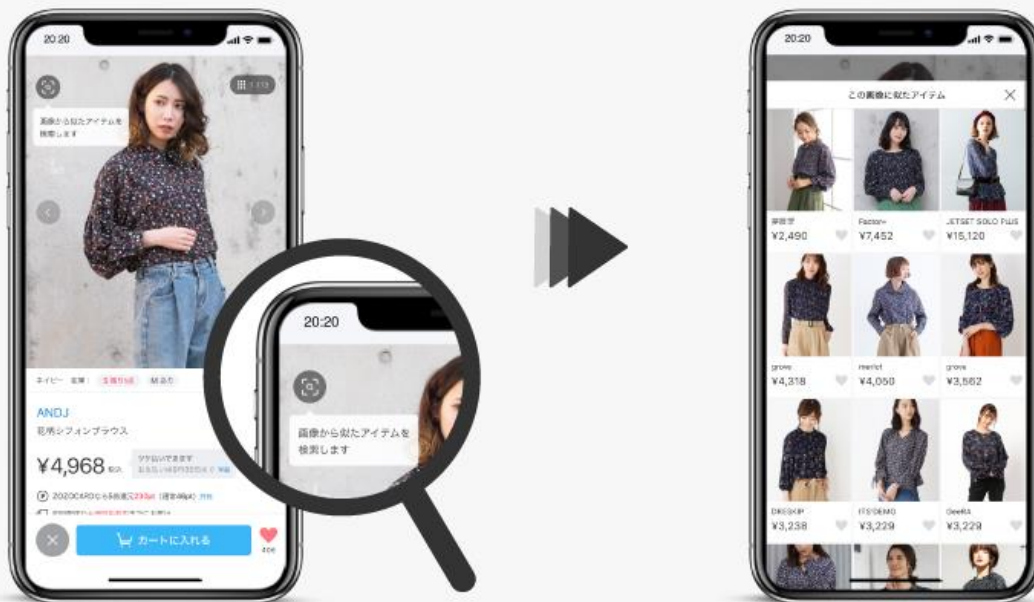
実際に、数万人のユーザーを対象に行った本機能の先行テストの結果では、利用者は非利用者に比べサービスの滞在時間が4倍以上長く、利用率の向上につながっています。現在はジャケット・トップス・パンツ・シューズなど、全25カテゴリ中の主要8カテゴリに対応しており、330万点以上の商品から、「似ている商品」の検出が可能です。なお、カテゴリや商品数は、今後も順次拡充していく予定です。

ZOZOグループでは、令和元年となる本年を「ZOZO AI化元年」と位置づけ、運営するサービスでの全面的なAI活用を目指します。今回の機能導入はその第一弾であり、今後ZOZOTOWNやWEARをはじめとするZOZOグループの各サービスにもAIを導入していき、お客様へのよりスムーズで快適なお買い物体験のご提供を目指してまいります。

「類似アイテム検索機能」の使い方

画面上の画像検索アイコンをタップ

似ている商品が一覧で表示されます



1. ZOZOTOWNのスマートフォンサイトまたはアプリから商品を検索
2. 商品一覧画面から商品を選択後、商品画面上にある「画像検索アイコン」をタップ
3. 似ている商品をAIが検出、一覧で表示

※本機能はiOS/Androidおよびスマートフォンブラウザに対応しています。

【本リリースに関するお問合せ】

株式会社 ZOZO 広報担当 E-mail: pr@zozo.com

株式会社 ZOZO テクノロジーズ広報担当 E-mail: press-zozotech@zozo.com



株式会社 ZOZO <https://corp.zozo.com/>

所在地 〒261-7116 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブウエスト15F、16F
 代表者 代表取締役社長 前澤 友作
 設立 1998年5月21日 資本金 1,359,903千円



株式会社 ZOZO テクノロジーズ <https://tech.zozo.com/>

所在地 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバル・ビル 3F
 代表者 代表取締役社長 久保田 竜弥 / 代表取締役 CINO 金山 裕樹
 設立 2018年4月1日 資本金 280,000千円